

01 第21回森町児童・生徒書き初め席書大会

堂々と半紙いっぱい広がる「書」

児童・生徒による新年恒例の書き初め席書大会が1月7日に開催され、保護者の見守るなか29人が学年別の課題に挑みました。

1月14日に森町公民館で行われた表彰式で、毛利教育長は「子どもたちののびのびした気持ちが表れた作品が多くみられました。皆さんものびやかな1年となるよう過ごしていただきたい」とあいさつ。

栄えある森町長賞を受賞した瀬戸美月さんは小学校二年生から本大会に参加しており、「今回森町



写真左から岩本花希さん、横内心結さん、星飛衣さん、瀬戸美月さん、吉田小珠寿さん、田島夕楠さん、山本紗禾さん

長賞をもらうことができ嬉しいです」と語りました。

なお、受賞者は以下のとおりです（敬称略）。

第21回森町児童・生徒書き初め席書大会 特別賞受賞者

森町長賞	瀬戸 美月	森小学校6年
森町議会議長賞	吉田 小珠寿	森小学校2年
森町教育長賞	山本 紗禾	森小学校3年
	田島 夕楠	森小学校4年
	横内 心結	森小学校5年
森町校長会長賞	星 飛衣	森小学校1年
森町文化協会長賞	岩本 花希	森中学校1年



森町長賞を受賞した瀬戸美月さんと作品



龍光寺の住職 山崎真護さん（写真右）

03 町政功労感謝状贈呈式

長年のご協力に感謝

1月26日、役場応接室で町政功労の感謝状贈呈式を行い、龍光寺住職の山崎真護さんへ感謝状を贈呈しました。

龍光寺は長年にわたり、寺院所有地を森保育所の駐車場として無償で貸与し、職員や利用者が安全に保育所を利用できるよう支えていただきました。

保育所閉所にあたり、これまでの温かいご協力へ感謝の気持ちを伝えました。



真剣な表情でまが玉づくりに取り組む

02 令和8年もりっこまつり

遊びも学びもフルコース！

1月25日、実行委員会(斎藤優香会長)主催の「もりっこまつり」が森町公民館で開催され、親子連れを中心に約400人が来場しました。

伝承遊びやデジタル体感型ゲーム、物づくりなど様々な体験ができるコーナーには順番を待って列に並ぶ子どもたちの姿がみられ、会場は大賑わい。ステージではレーザーショーやゆいゆう姉妹のコンサートも行われ、恒例のビンゴ大会で幕が閉じられました。

piano 齊藤 桃子

guitar 古館 賢治

JAZZ LIVE

令和8年3月15日(日)

開場13:00 開演13:30
(15:00終演予定)
入場無料

※駐車場につきましては、森町地域活性化広場をご利用ください。

woodbass 辻 充浩

trombone 板橋 夏美

主催：森町教育委員会
お問合わせ：森町教育委員会
社会教育課 社会教育係
TEL 01374-2-2186

「JAZZ ライブ」の日程が3月15日に変更になりました



04 令和7年度冬季スポーツフェスティバル 雪上で全カプレーの一日

2月8日、森町スポーツ協会主催の冬季スポーツフェスティバルが行われました。

毎年恒例の運試しリレーでは、33チーム132人が出場し、チームで運と走力を競いました。

例年より積雪は控えめだったものの、雪上ならではの転倒や、最終局面で順位が入れ替わる場面も見られ、会場は終始活気に包まれました。

競技終了後は、参加者に温かいうどんが提供され、冷えた体を温めながら交流を深めました。

やってみませんか！スマートフォンでの確定申告

スマートフォンがあれば、ご自宅から国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用して申告書を作成できます。自動計算のため計算誤りがなく、マイナンバーカードを使えば、作成したデータはそのままe-Taxで送信できますので、とても便利です。

申告期限が近づきますと確定申告会場は大変混雑しますので、ぜひご自宅からスマートフォンでの確定申告をご利用ください。

税務署での申告を希望される方は、申告関係書類のほか、次の3点をご持参ください。

- ①スマートフォン
- ②マイナンバーカード
- ③マイナンバーカードのパスワード2つ（署名用電子証明書・利用者証明用電子証明書）
または ID・パスワード

※マイナンバーカード及び電子証明書の有効期限にご注意ください。



詳しくは、国税庁ホームページの「確定申告特集」をご覧ください ▶▶▶



地域おこし協力隊に就任しました！

挑戦なくして未来はナシ

見た目ワイルド・中身はマイルドな
地域おこし協力隊が着任！

児島 秀明 Hideaki Kojima

生年月日 1971年11月29日

出身地 札幌市



はじめまして！

「フィヨフの目」生まれの児島です

2026年2月1日より、森町の地域おこし協力隊に就任いたしました児島秀明（こじまひであき）です。札幌出身で、愛犬（パピヨンとボーダーコリー）と焼肉をこよなく愛する54歳です。

私はこれまで、FMラジオのパーソナリティーや、北海道全域での釣り・トレッキングガイド、火山マイスター、ミュージシャンなど、多岐にわたる活動が続けてきました。この度、ご縁があつて魅力と可能性に溢れる森町へ移住し、新たな街づくりに挑戦する決意をしました。

・旅行旅行で森町の魅力を世界へ

いま、観光は「素敵な場所を観て楽しむ観光旅行」から「乗り物を降り、行って体感し楽しむ感行旅行」へとシフトしています。※感行旅行 ↓ 私に勝手に作った造語です。

森町が持つ豊かな自然や産業を活かし、広域連携での新たなアクティビティ造成やイベント企画、そして防災・減災の取り組みなど、私のキャリアをフル活用して推進していきます。

町民の皆さんと共に

攻めの姿勢で山頂へ

先日、岡嶋町長から町の未来に向けた熱い想いを伺い、身が引き締まる思いと同時に森町の明るい未来を確信しました。デジタルな時代だからこそ、現場での体験や人との繋がりとといった「アナログな価値」がチャンスをお掴み鍵となります。

コロナ禍という谷を乗り越えたいいま、次は皆さんと手を携え、共に山頂を目指して「攻め」に転じる時です。

いつでもお気軽に

お声がけください！

「見た目はワイルド、中身はマイルド」がモットーです。街で見かけましたら、ぜひ気兼ねなくお声がけください。

森町の良いところ、改善したいこと、皆さんの生の声を聞かせていただくことが、私の活動の原動力になります。（※英語も少し話せますので、海外の方とのコミュニケーションもお任せください！）

皆様と一緒に笑顔で暮らせる街をつくるため、私の「未来への挑戦」がいま始まりです。どうぞよろしくお願いいたします！



facebook



Instagram
@SR_HIDEAKI.KOJIMA



移住から3年、活動の軌跡

地域木材の魅力や可能性を広げるため幅広く活躍。

春澤 栞 Shiori Harusawa

千葉県流山市出身。ニックネームは「はるちゃん」。武蔵野美術大学クリエイティブイノベーション学科卒。在学中に森町を訪れたことをきっかけに森町への移住を決意。地域の木材を活用しながら、フリーランスのデザイナーとして活動中。

■こんにちは！

地域おこし協力隊の春澤です

私は令和5年5月より約3年間、森町の地域おこし協力隊として活動し、3月末をもって退任することとなりました。今回は、これまでの活動についてご報告いたします。

■地域と歩んだ3年間

私は「地域材の利活用」をミッションに、デザインの視点から活動に取り組みました。

着任1年目には、北海道認定の資格である「木育マイスター」を取得しました。並行して、林業をテーマとした小学生向けのロボットコンテスト「木育ロボコン」を開催しました。

2年目からは、幼稚園や小学校、中学校、高校などでの木育授業に参加し、現場での木育への理解を深めていきました。

3年目には活動の集大成として町内の小学生向けにワークショップを開催しました。企画立案から木育キットのデザイン・制作、告知、当日の運営までを一貫して行いました。

そのほか、もりっこまつりや

■町に惹かれて移住し

学び続けた日々

遡ること5年前、武蔵野美術大学の学生だった私は、授業の一環で初めて森町を訪れました。その後、森町に惹かれ、新卒で森町に移り住み、気づけば3年が経ちました。

ここには書ききれないほど多くの経験を重ね、森町の皆さんと関わる中で学ぶことがたくさんありました。今後は、これまでの経験を生かして、新たな環境で挑戦を続けたいと考えています。

拠点は変わりますが、今後とも森町とはこれまでのご縁を大切にしながら、関わり続けていきたいと思っています。

森町で過ごしたかけがえのない時間に、心より感謝しています。

